

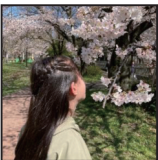


SDGs for School
produced by Think the Earth



9

「2025年までに海洋堆積物や富栄養化を含め、特に陸上活動からの汚染による、あらゆる種類の



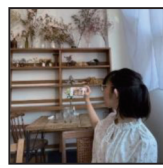
○のものは(中学1年)気になるターゲット 14・2

★シンク・シ・アース
HP
17の目標を知ろう!



今回は8月号に引き続き、SDGsの17の目標について、2030年までに達成するための具体的な目標を定めたターゲットの中から、特にメンバーが気になるものを紹介してまいります。

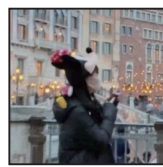
- 1 平和と公正
- 2 清潔な水と衛生
- 3 気候変動の緩和
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を推進しよう
- 6 清潔な水と衛生
- 7 持続可能なエネルギー
- 8 豊かさを増やそう
- 9 産業と雇用を創出しよう
- 10 人や国ごとの格差をなくそう
- 11 持続可能な都市と地域を創出しよう
- 12 持続可能な消費と生産
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさも守ろう
- 16 平和と公正
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう



○みつは(高校3年)気になるターゲット 1・3

アクション!
家族でビーチクリーンをしてみたい。10分間で何個のゴミを拾えるかを勝負するゲームを作って、家族で楽しくビーチクリーンをしてみたいと思っています。

Why?
国際的な目標でも、陸上のゴミ拾いや、砂浜に行って海洋ゴミを拾うこと(ビーチクリーン)は、私にもできると思ってたからです。



○マコ(高校2年)気になるターゲット 4・6

適切な世界保護制度が実施されていても、その情報が必要な人に届かなければ意味がありません。コロナ禍ではありますが、人との物理的距離は取りつつ、心の距離はゼロキヨリになってほしいと思いました。

Why?
「すべての人々に対し、最低限の生活水準の達成を含む適切な社会保護制度や対策を各国で実施し、2030年までに貧困層や弱い立場にある人々に対し十分な保護を達成する。」



「2030年までにすべての学習者が、（中略）教育を通して、持続可能な開発を促進するために必要な知識とスキルを確実に習得できるようにする。」

Why?

自分と同じように、誰もが教育を受けられる環境を作りたいと思っただけからです。

「ママあ、学校面倒くさい。いきたくない」と母に言っただけで、しよつとしたら怒られたことがあります。「世の中には学校に行きたくても行けない子どもたちが沢山いるのよ？義務教育だから行くことが当たり前っていう訳じゃないの。あなた自身が当たり前のように、毎日学校へ通えるのは有

り難しいことなのよ。」と言われました。その母の言葉をきっかけに、自分が学校に通えている有り難みを感じるようになりました。

アクション！

私は小学生のころから国連のユニセフの活動やSDGsに触れる機会があり、「貧しい国の子どもたち」というフレーズが頭の中にありました。学校では使わなくなったペンケースやノート、筆記用具、クリアファイルなどの文房具をごくたまにですが回収し、支援団体に寄付していました。高学年の児童はなぜ寄付するのか理由は明確に理解できていて、逆に理解が難しい低学年の子には「文房具がなくて困っている遠くのお友だ

ちにプレゼントしよう！」といった分かりやすい言葉に置き換えて説明していました。

紛争や内戦が続いている国がある中、そこにいる子どもたちは、紙とペンと教科書さえあれば勉強できるのではないかと考えました。他にもいろんな状況下にいる子どもたちの学習の手助けになる方法は沢山あると思います。その解決策や自分ができることをよく考えて、今後機会があれば積極的に「自分と同じように、誰もが教育を受けられる環境作り」を進めたいと思います。

●編集学生たちが選んだSDGsのターゲットの紹介はいかがでしたか？ SDGsの目標は、自分





には遠い話だと思ってしまうかも知れませんが、ターゲットを読んでみると、より身近なことや、普段の生活と関係する内容が多いことに気がつくますね。

さて、世界的に注目を集める国際会議がイギリスのグラスゴーで開かれました。COP26・気候変動枠組条約の第26回締約国会議です。世界一〇か国以上の首脳と数千人も関係者が集まり、気温上昇を1.5度に止めることを目指したものでした。様々な話し合いが紹介されていますが、中でも読者のみなさんと共有したいのは、「グラスゴー・森林と土地利用に関するリーダー宣言」に、日本を含む世界一〇か国以上の首脳が署名したことです。内容はこう

と2030年までに森林破壊をゼロにするという内容で、SDGs 15「陸の豊かさを守る」に関わる私たちの生活にも大きく関与してきそうなのは、森林破壊に関する、あるいは関与が疑われるような農産物（例えばトウモロコシ、小麦、大豆、カカオ、パーム油など）を原料として使うことが今後、は難しくなっていくということです。SDGsを勉強しているみなさんは、もしかすると驚かない内容かもしれませんが、まだまだSDGsを知らない人たちには寝耳に水の話かもしれません。みなさんが、SDGsの考え方を広げていくことは、とっても大切なことです。

★冬休みイベントのご紹介
編集学生たちがSDGsについて楽しく学べる冬休み・オンラインイベントを企画しています。
日ごと：12月28日(火)
時間：14:00-15:30 (90min)



編集学生やサポーターの大人たちがSDGsの「基本」を優しくお伝えます。ゲーム等を交えながら楽しく学べるイベントです。オンラインですので気軽にご参加ください。詳細はホームページにて公開していきます。

協力：一般社団法人シंक・ジ・アース
新渡戸文化高等学校教諭 山藤旅蘭

